

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	決算特別委員会 産業建設分科会		会議場所 全員協議会室
			担当職員 佐藤
日 時	令和3年7月13日(火曜日)	開 議	午前 10 時 00 分
		閉 議	午前 10 時 47 分
出席委員	◎赤坂、○奥野、田中、小川、藤本、木曾、菱田		
出席理事者			
出席事務局	山内事務局長、佐藤主任		
傍聴者	市民0名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

10:00

1 開会（赤坂委員長あいさつ）

（事務局説明）

<事務局主任>

本日は、前回配付資料を踏まえ、対象事業の決定を行っていただきたい。なお、対象事業数は、3項目程度を目途にお願いしたい。

2 事務事業評価対象事業の選定

<赤坂委員長>

それでは、これより対象事業の決定を行う。

観光推進経費について、観光協会に係る補助金等は一つにまとめる。また、林業に係る経費については、先週視察にも行ったが、今後意見交換等も進めて行くので、今回は、事務事業評価から外していきたいと考える。

<田中委員>

林業関係については、事務事業評価から外すということだが、森林組合との話と事務事業評価とは別の話になると考えるので、委員の皆さんの合意が得られれば、事務事業評価に入れていただきたい。

<赤坂委員長>

了解した。ではその方向で進める。

各委員が事前に抽出した内容の資料を配付したので、この資料に基づき、各委員から抽出した事業とその理由、論点などを報告願う。それでは、小川委員から説明願う。

<小川委員>

観光推進経費の亀岡フィルムコミッション事業経費については、100万円の財源でどのような成果が上がってきたのか検証したい。

観光推進経費の森の京都DMO負担金については、DMOの事業が見えない部分があるので、どのようなことをやっていたのか聞きたい。アフターコロナを見据えた上でも大事であるとする。

都市計画事務経費については、費用対効果を検証したいと思う。

<田中委員>

林業担い手育成事業経費については、わずかな予算しかついていないが、本当にこれだけの予算で人材育成や森林組合の育成ができるのか疑問に思う。もう少し、亀岡の林業をどうするのかという視点に立つべきであると考えます。

森林環境整備経費については、里山の保全や森林資源の確保を図るという割には、予算が少なすぎると感じる。総合的なシステムを考え直す必要があると感じる。

観光推進経費については、全体的に中身を見直す必要があると思っている。亀岡の観光推進にどのぐらいの効果があつたのか、検証する必要がある。

「麒麟がくる」推進事業経費については、昨年度で終わっているが、予算額が大きく、コロナ禍で影響が出たことも分かるが、その中でどうであったのか、総合的に検証する必要があると思っている。

京都スタジアム関連事業経費については、事業効果がどうであったのか検証したい。

<藤本委員>

林業担い手育成事業経費については、予算がどのように担い手の育成に使われているのか、この予算で本当に育成ができているのか、また今年度は予算が減額されているが、なぜ減額されたのか知りたい。

商工業振興対策経費の企業立地等奨励金については、予算がどのように使われているのか、また具体的な成果があるのか知りたい。

観光推進経費の亀岡光秀まつり事業補助経費については、今年はどうするのか。また、予算額も毎年同じなので、惰性になっているのかと思うので検証したい。

都市計画決定業務経費の亀岡駅南周辺地区まちづくり調査業務については、調査がどこまで進んでいるのか、丸投げになっていないか。また、地元の要望も含んでいただけるのか等、執行状況を確認したい。

京都スタジアム関連事業経費のスタジアムを核としたまちづくり補助金については、コロナ禍で事業がほとんど中止になっているので、この予算がどのように執行されたのか検証したい。

<木曾委員>

観光推進経費の中で、亀岡市観光協会への補助金が多いので、きめ細やかに点検する必要があると思う。

同じく観光推進経費の森の京都DMO負担金については、予算がどのように使われて、どのような効果があるのか検証が難しいが、JR亀岡駅前には事務所もあるので、しっかりと点検する必要があると考えます。

観光推進経費については、全般にわたって検証する必要があると思う。

<奥野副委員長>

林業生産振興事業経費について、予算が少なすぎると感じる。この金額でどのようなことを考えているのか聞きたい。

鉱泉管理経費については、亀岡市観光協会を通じて湯の花温泉への補助もありながら、鉱泉管理経費でも予算がついているので詳細な説明が聞きたい。

道路維持経費については、市道の痛みがあちこちであり、センターラインの消えている箇所も多くあるので、安全管理ということを考えたときに予算が少なすぎると感じる。

<菱田委員>

私はなしで出した。林業関係にはもっと予算をつけて取組を活性化させていただきたいが、委員会で活発に取り組んでいるので、この中でしっかりと検証していきたい。

いと考える。森の京都DMOの関係も考えていたが、毎年上げているが、なかなか思ったような回答が得られないので、事務事業評価以外のところで取り組みたいと考える。

<赤坂委員長>

亀岡市観光協会関係の観光推進経費と、森の京都DMOについて、何をしているのか分からないところがあるので、今回抽出した。

亀岡市観光協会関係の観光推進経費と森の京都DMO負担金については、選出している人が多いので決定してもよいか。

<田中委員>

林業担い手育成事業経費を入れていただきたい。

<赤坂委員長>

林業担い手育成事業経費を含めた3点を抽出してよいか。

(了)

<赤坂委員長>

決算審査にあたり、7月27日(火)、亀岡市観光協会と森の京都DMOの事務所を訪問するのでよろしくお願いします。

3 その他

<赤坂委員長>

次回の委員会は、限られた時間の中で論点に沿った質疑を行い、円滑かつ適切に評価できるよう、対象項目の論点整理を行う。日程について事務局から説明を。

<事務局主任>

事前の論点整理は、実際に使用する調書で行うのが望ましいため、当日の資料の提出を待ってから論点整理を行ってはどうか。日程案としては、9月議会の常任委員会審査日の議案審査後でどうか。開催日程を決定願いたい。

<赤坂委員長>

論点整理については、9月14日の常任委員会審査日でよいか。

(了)

～散会 10:47